

# 2007愛知環境賞 受賞

## 愛知環境賞とは？

資源循環や環境負荷低減に関する、優れた〈技術・事業・活動・教育〉を表彰するために、2005年「愛知万博」開催を機に、愛知県が設けた制度です。

**目的** 資源循環や環境負荷の低減を目的とした、先駆的で効果的な〈技術・事業・活動・教育〉の事例を、企業、団体及び県民から募集し、優れた事例に対する表彰を行うとともに、広く紹介することによって、新しい生産スタイルや生活スタイルを文化として社会に根付かせ、資源循環型社会の形成を促進するものです。

## 授賞の概要

酒販店として「販売した容器の回収は販売した側の責任」というコンセプトのもとに「販売した容器の全量回収」を目標にして資源リサイクルに取り組んで来ました。

以前からビール瓶・一升瓶などのリターナブル瓶については、年間350万本以上を有償で回収して来ました。近年、缶ビールや缶酎ハイなど、消費量が增大しているアルミ缶の回収が課題となって来ました。

そこで、アルミ缶の回収を最重点課題として準備を重ね、平成10年から全店で回収を開始しました。回収方法は、缶を持参したお客様に数量に応じてポイントを発行し、一定のポイントが貯まると商品と交換する方法をとっています。平成12年からスチール缶も同様の方法で回収を開始しました。また、今年から再利用出来ない雑瓶の回収を全店で開始します。

こうした容器回収リサイクル活動が評価され、今回「2007愛知環境賞」という栄誉を受賞しました。

## 独自の回収方法

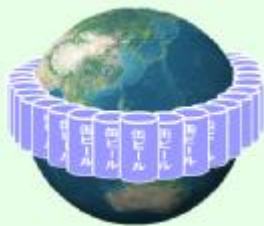
自治体の空き缶回収日が2週間に1回程度という中で、当社に持参すればいつでも引き取ってもらえるということで、お客様に支持されて来ました。

また、ポイント還元することで、資源として再利用出来るということをお知らせするとともに「残留物がないよう水洗いして持参して下さい」ということをお願いしてきた結果、回収量の増加だけでなく、アルミ缶に含まれる不純物の割合が1%以下という質の高い状態を保っています。



アルミ缶回収袋とプレスしたアルミブロック

## 環境負荷低減効果

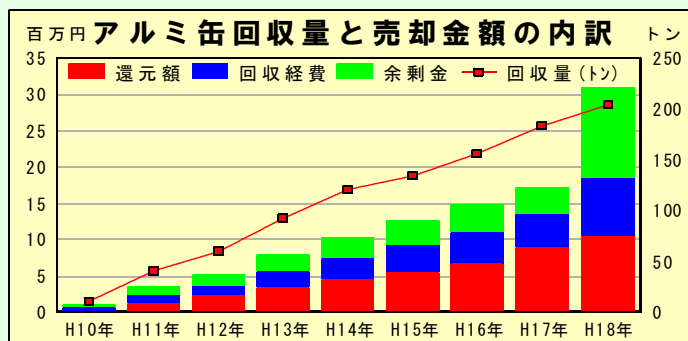


アルミ缶の回収量は平成18年10月末に1,000トンを超えました。立てて並べると地球を1周する数量です。これを大型トラックで運搬した場合、プレスした状態で100台以上プレスしない丸缶のままの状態では1,200台以上が必要です。

アルミ地金1トンを製造するのに必要なエネルギーはボーキサイトからでは2万キロワット、アルミ缶などからでは600キロワットと言われています。1,000トンでは約1,990万キロワットのエネルギー削減となります。

売却金額も累計で1億円を超え、お客様へ直接還元した額も4,000万円以上となります。平成18年はアルミ価格の高騰により売却額が急増しました。

スチール缶の回収量は平成18年末で100トン強です。



## 地域への還元



空き缶のポイ捨てはやめてリサイクルにまわしてね！

アルミ缶を売却した収益でお客様にはポイント制で商品として還元していますが、そのほかにも店舗所在地の自治体や社会福祉協議会にアルミ製車椅子121台、延べ500箇所以上の保育園・幼稚園に自転車や三輪車、乗用玩具など1800台を寄贈して来ました。その際リサイクルの意義を訴え、園便りなどに趣旨を掲載していただいています。



(岡崎市の明德保育園にて)